持込修理

ロボクリーナー保証書

型　　名	SZ-350
お買上日	年　　月　　日
保証期間	1年

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お客様	フリガナ
	お名前
	ご住所　〒　　－
	お電話

★販売店(店名･住所) 電話　　　－　　　－

個人情報について／株式会社太知ホールディングスでは、個人情報の重要性を認識し、厳重に管理致しております。

修理メモ

修理年月日	修理内容	担　当
年 月　日		
年 月　日		

保証規定

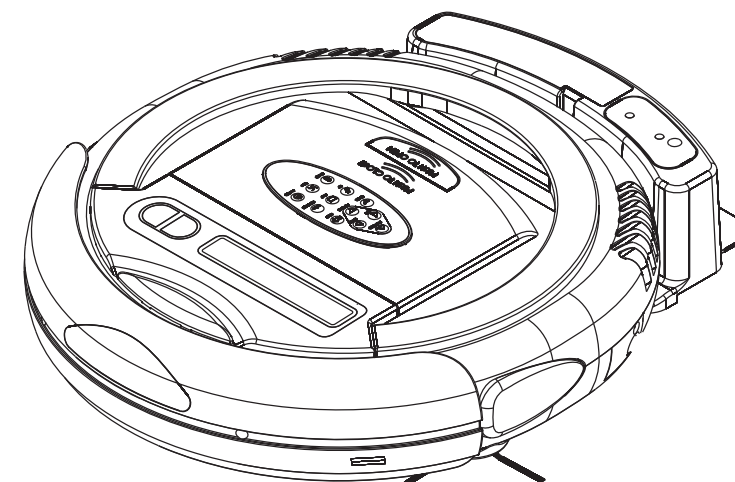
本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した時は、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

① 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。
(イ) 誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障･損害。
(ロ) お買上げ後の落下や輸送などで生じた故障･損傷。
(ハ) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、煙害、ガス毒、異常電圧で生じた故障･損傷。
(ニ) 本書のご提示がない場合。
(ホ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、字句が書きかえられた場合。
(ヘ) 一般家庭用以外(たとえば業務用)に使用された場合の故障･損傷。
(ト) 消耗部品の場合
② 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
③ 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

株式会社 太知ホールディングス
TAICHI HOLDINGS LIMITED
http://www.anabas.co.jp
〒110-0005 東京都台東区上野3丁目2番4号秋葉原村上ビル3階
お問い合わせ先: 電話03-5846-7211 FAX 03-5846-6639

取扱説明書

自動充電式ロボクリーナー

Robo Cleaner
SZ-350

このたびは本品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- ●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- ●お読みになったあとは、必要なときにすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付　保証書に、お買い上げ日、販売店名などが記入されていることをご確認ください。

10 C

目　次

■安全にご使用いただく為に …… 2・3
■商品の特徴、本体･付属品リスト …… 4
■主要各部の名称 …… 5
■本体操作パネル …… 6
■本体ディスプレイの見方 …… 7
■充電ステーション操作パネル …… 7
■リモコンの機能 …… 8
■充電池の装着･取外し方 …… 9
■サイドブラシ取付け･取外し方 …… 9
■パワーブラシ取付け･取外し方 …… 9
■充電ステーション取付けと使い方 …… 10
■操作の仕方 …… 11
■掃除の始め方 …… 11
■お手入れ …… 12
■故障かなと思ったら …… 13
■充電池を長くご使用いただく為に …… 13
■仕様 …… 14
■保証とアフターサービス …… 14
■保証書 …… 16

安全にご使用いただく為に

この掃除機は、家庭用です。業務用には使用しないでください。掃除目的以外には使用しないでください。
この掃除機をご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の説明

危険　「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと」を示します。

警告　「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

注意　「取扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

■図記号の説明

禁止　⃠は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示　●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意　△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温･低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院･長期の通院を要するものをさします。
*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが･やけど･感電などをさします。
*3:物的損害とは、家屋･家財および家畜･ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■本体･充電ステーション･ACアダプターの取扱いについて

⚠ 警告

分解禁止
分解･改造･修理をしない
火災･感電･けがの要因となります。修理は、お買いあげの販売店または当社ご相談センターにご依頼ください。なお、充電池の交換は、本書の「充電池装着･取りはずし」に従って行ってください。

禁　止
本体は付属の充電ステーションを使用し充電する
充電ステーションを他の充電池の充電に使用しない
充電池の液もれ･発熱･破裂の原因になります。

ほこりをとる
電源プラグのほこりなどは定期的にとる
感電や発熱による火災の原因になります。

交流100Vのコンセントを使う
充電ステーションの電源プラグは家庭用交流100Vコンセントに差し込む
感電やそれ以外のコンセントに差し込むと火災の原因になります。

禁　止
電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない、また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない
電源コードが破損し、火災･感電の原因になります。

指　示
使用時、部屋の全てのドアを閉じる
障害物などにより、充電ステーションに戻れないおそれがあります。

禁　止
濡れる場所に置かない
感電･発火の原因となります。

禁　止
次のものを吸わせない
●ガソリン、灯油、揮発油、シンナーなどの引火物
●トナーなどの可燃物　●火の気のあるもの
●金属製のもの
火災の原因になります。

禁　止
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電･ショート･発火の原因になります。

プラグを抜く
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くまた、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

禁　止
充電ステーションの内部に針金や金属片などを差し込んだり、接続端子に接続しない
発熱･発火･感電の原因になります。

根元まで差し込む
電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電や発熱による火災の原因になります。

禁　止
子供やペットの近くで使わない
けがの原因となります。

禁　止
乳幼児のいる場所では、充電ステーションや本体を使わない・子供には扱わせない
おもちゃにして本体の故障やけがの原因になります。

水洗い禁止
本体(ダストケースは除く)や充電ステーションを水洗いしない
感電、故障の原因になります。

接触禁止
底面のサイドブラシや、車輪などには触れない
手などをけがすることがあります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

⚠ 注意

接触禁止
充電完了直後は、本体の充電用の接続端子に触れない
熱くなっていますので火傷のおそれがあります。
特に小さなお子さまにご注意ください。

禁　止
排気口から金属片や針金を差し込んだり、コインや水などの液体やゴミなどを入れない
発熱･発火･感電の原因になります。

禁　止
引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー、ヘヤスプレー、防臭剤など)の近くで使用しない
本体は帯電する可能性があるため、爆発や火災の原因になります。

禁　止
本体のセンサー部、バンパー部、駆動輪などを変形させたり、シールやテープなどを貼ったりしない
過熱によるセンサーが正常に検知しなくなり、異常動作したり、故障の原因になります。

プラグを持って抜く
電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。

禁　止
吸込口や排気口をふさいで運転しない
過熱による本体の変形･発火の原因になります。

使用禁止
次の場所では使用しない
●屋外･テーブル上、棚
●暖房機の周辺
●風呂場、洗濯機部屋またはぬれた床
●倉庫、工場　･通風口、天井裏
●階段　･屋根裏または地下
●タイル張りの床、大理石等の石材の床
●コンクリートの床、石畳
●アスファルトの床　など
床などを傷めたり故障の原因となります。

禁　止
UV除菌ランプは直視しない
目に障害が起きる原因になります

■充電池の取扱いについて

⚠ 危 険

禁　止
この充電池はSZ-350以外の機器に使用しない
過電流により、充電池が液もれ、発熱、破裂の原因になります。

禁　止
端子どうしを針金などの金属類で接続しない
金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池がショート状態となり過電流が流れ、電池を発熱、破裂、発火、液もれさせる原因になります。

分解禁止
充電池を分解したり、改造をしない
充電池の液漏れ、発熱、破裂、発火させる原因になります。

火気禁止
火の中に投入したり、加熱したりしない
充電池から電解液が噴き出したり、電池を破裂、発火させる原因になります。

⚠ 注 意

水で洗う
内部からもれた充電池の液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
そのままにしておくと、皮膚がかぶれる原因になります。

指　示
機器を長期間使用しない場合、本体の電源を切り充電池を本体から取り外しておく
電池切れの原因となります。

水洗い禁止
水や海水などにつけたり、ぬらさない
発熱させる原因になります。

禁　止
充電池を単独で充電しない
充電池の液漏れ･発熱･破裂の原因になります。

指　示
充電式電池の破棄について
ニッケル水素電池は、リサイクルできます。
不要になった充電地(ニッケル水素電池)はリサイクル協力店にお持ちください。
リサイクル及びリサイクル協力店については
(社)電池工業会のホームページ　http://www.baj.or.jp/　を参照してください。

⚠ 警 告

禁　止
外装チューブをはがしたり、傷をつけたりしない
充電池がショートし、発熱、破裂、発火する原因になります。

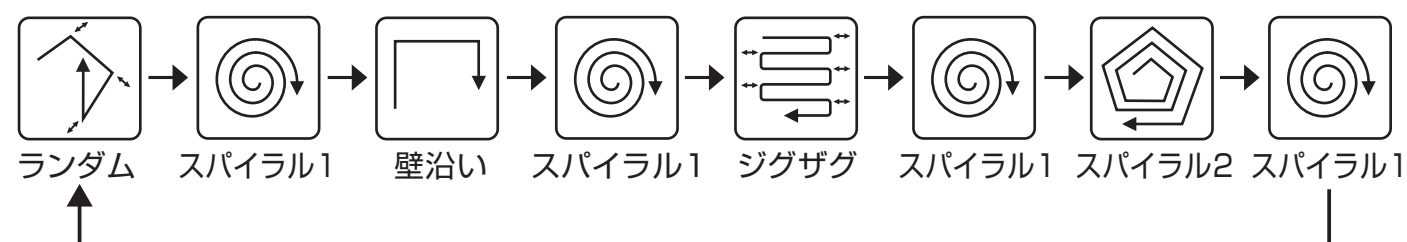
禁　止
充電池が液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気づいたときは使用しない
充電池の発熱･破裂･発火の原因になります。
床に付着すると損害を与えることがあります。

医師と相談
内部からもれた充電池の液が目に入ったときは、すぐきれいな水で洗い、医師の治療を受ける
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因になります。

禁　止
充電中に充電池が異常に熱くなっていたら、ACアダプターの接続をはずし、充電を止める
充電池の破裂･発火の原因になります。

免責事項について
･地震、雷、風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
･取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

商品の特徴

SZ-350 ロボクリーナーは極めて画期的な自動作動式·掃除機であり、家庭の床に最適な掃除機として設計されたものです。
SZ-350 ロボクリーナーはまさに皆様のお手伝いをする掃除ロボットです。SZ-350 ロボクリーナーは5種類の動き、ランダム→スパイラル1→壁沿い→スパイラル1→ジグザグ→スパイラル1→スパイラル2→スパイラル1→ランダムを反復し、壁や家具などの障害物がある場合その壁や家具に沿って動きながらサイドブラシでごみや塵をかき出し、集塵ホルダーに収納します。掃除設定時間内に、この動作を繰り返しながら部屋全体を掃除します。
この掃除設定時間内に電池残量が少なくなった場合、本体は自動的に充電ステーションに戻り充電を行い、次のお掃除に備えます。

本体・付属品リスト

1. 掃除機本体 x 1
2. 充電池 x 1
3. AC アダプター x 1
4. リモコン x 1
5. サイドブラシ（予備）x 1
6. 集塵フィルター（予備）x 2
7. 取扱説明書セット x 1
8. 充電ステーション x 1

1

2

※消耗部品

3

4

5

※消耗部品

6

※消耗部品

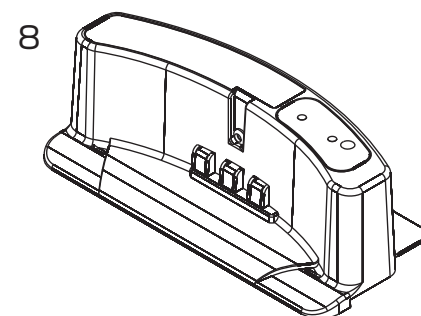
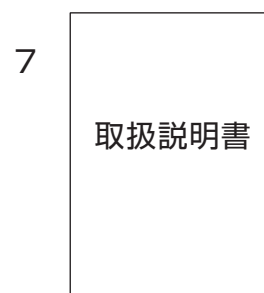
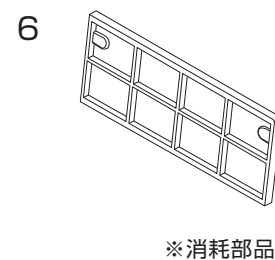
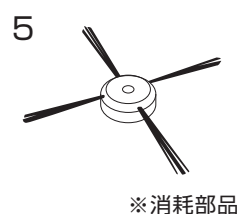
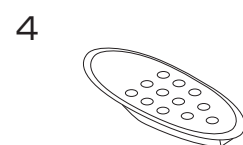
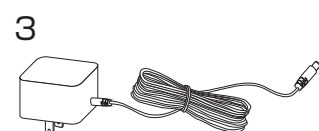
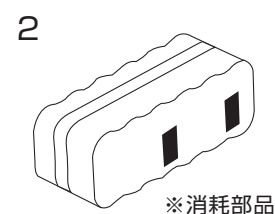
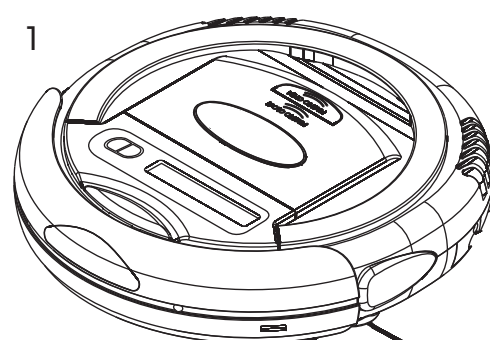
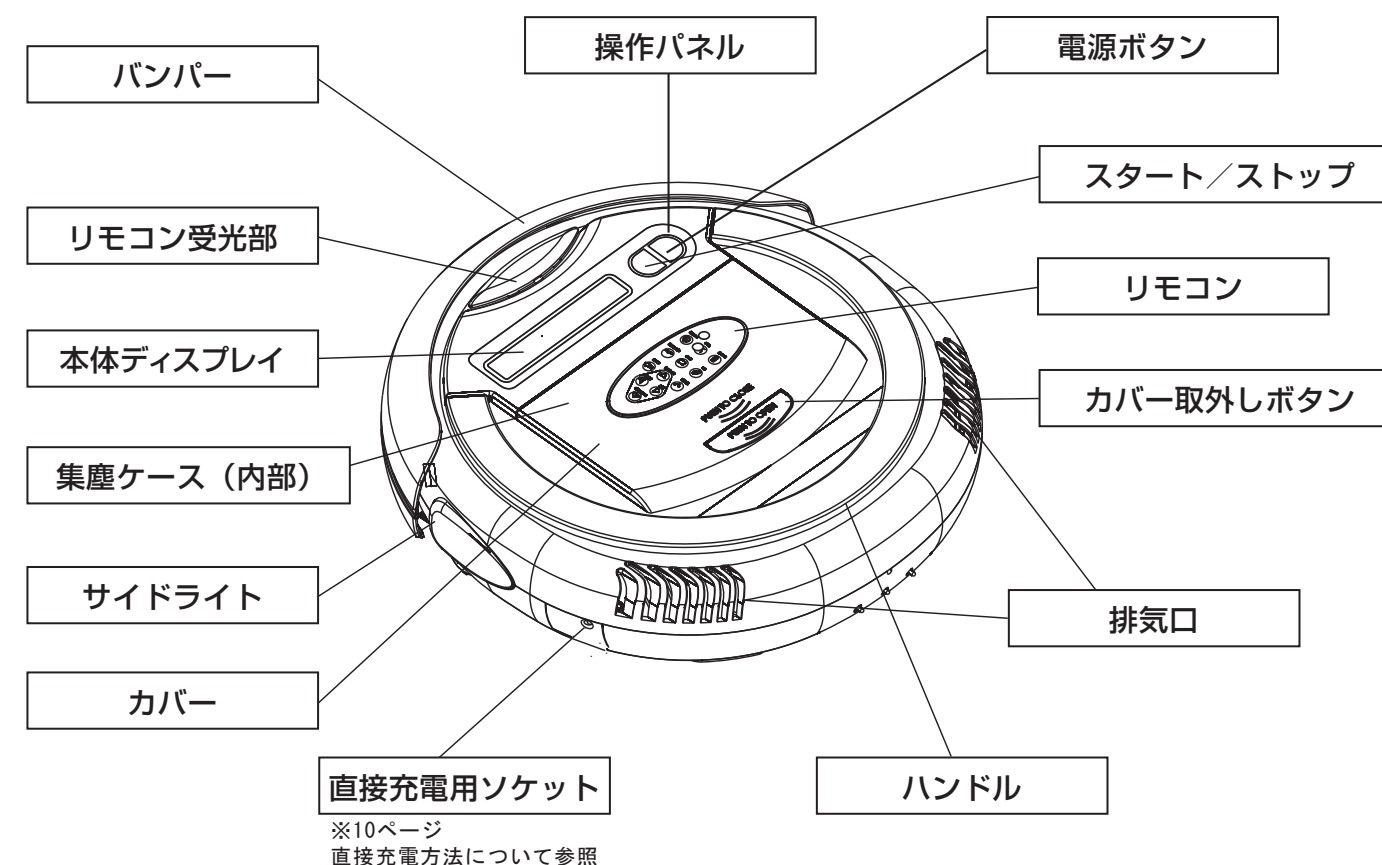
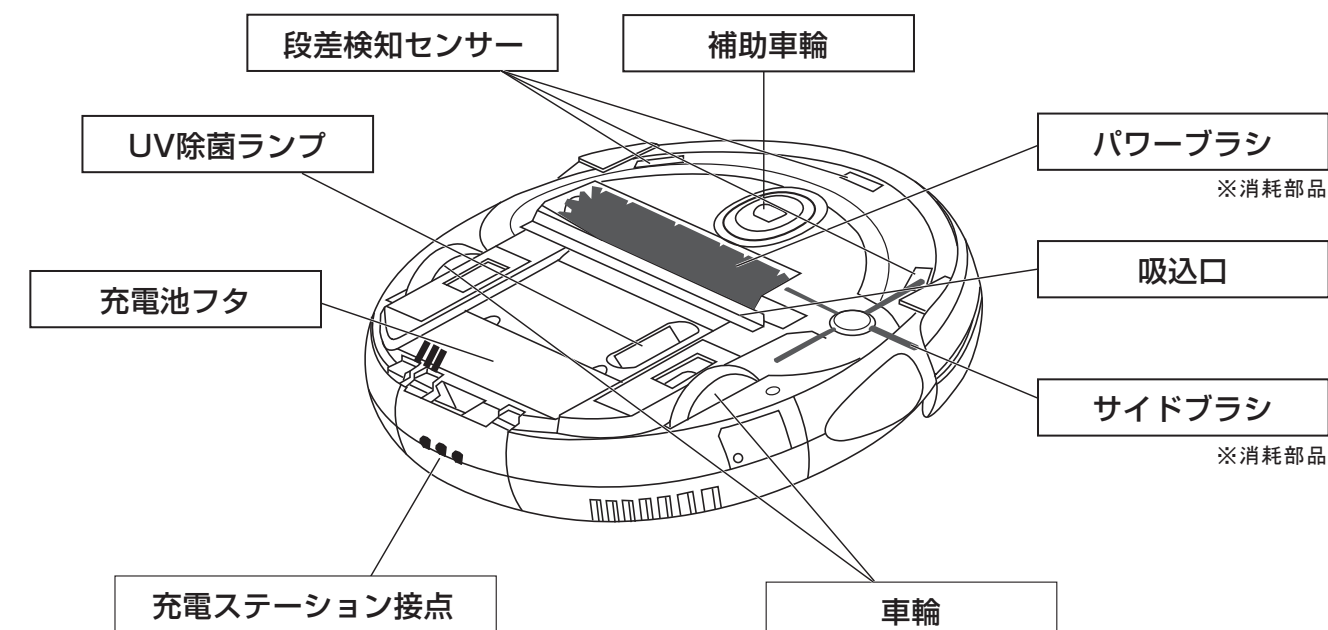
7

取扱説明書

8

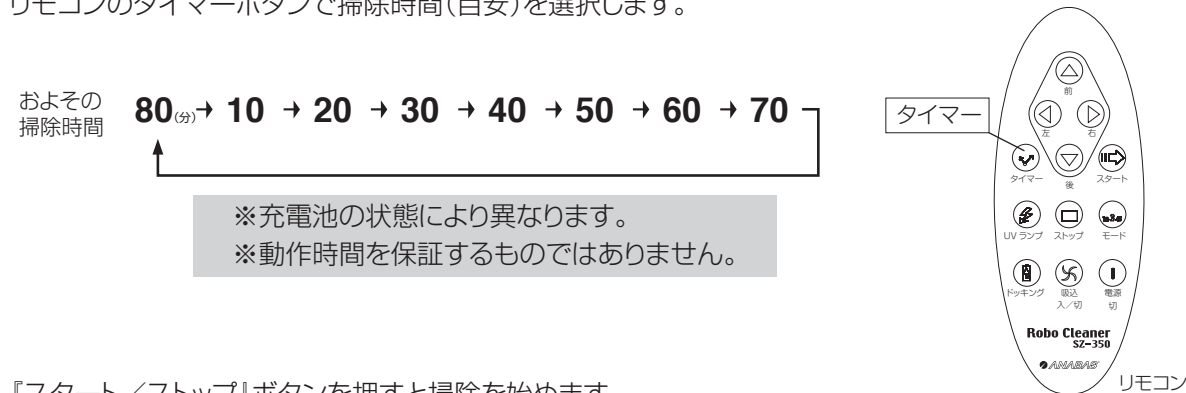
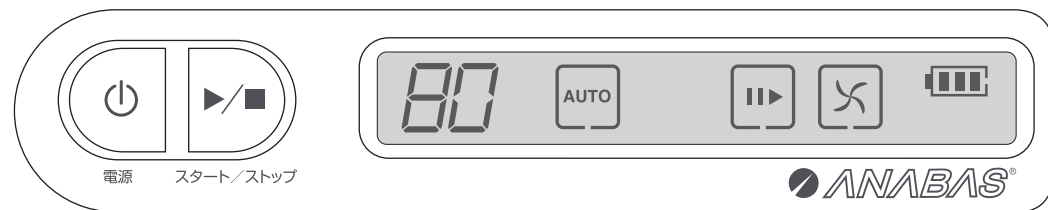
主要各部の名称

本体表側

※10ページ
直接充電方法について参照

本体裏側

本体操作パネル

1 本体の『電源ボタン』を押すとディスプレイが点灯します。

2 リモコンのタイマーボタンで掃除時間（目安）を選択します。

※充電池の状態により異なります。
※動作時間を保証するものではありません。

3 『スタート／ストップ』ボタンを押すと掃除を始めます。

注　意
本体が充電ステーションに接続されている状態では、ボタン操作ができません。 充電ステーションから一旦接続を外し、ボタン操作をして下さい。

本体ディスプレイの見方

① 掃除時間(残り時間)を表示

② 掃除モードを表示

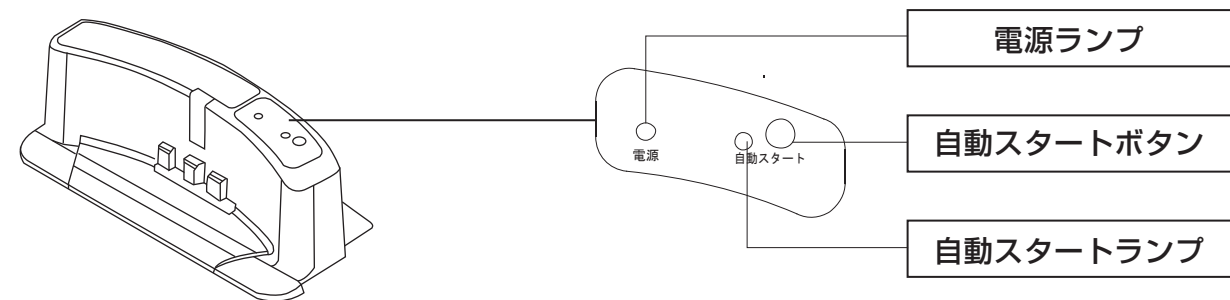
③ UV除菌ランプ点灯を表示

④ 動作(掃除)中を表示

⑤ 吸込停止中を除いて表示

⑥ 充電残量・警告表示

充電中	(点滅)
フル充電	(点灯)
要充電	(充電ステーションへ戻る動作中・点滅)
警告表示	ERROR (点灯)

充電ステーション操作パネル

1 AC アダプターを電源コンセントと充電ステーションにつないで下さい。
（充電ステーションの取付け方法は11ページを参照して下さい）

2 『自動スタートボタン』を押すと、緑色ランプが点灯し充電完了後に自動的に掃除を始めます。
もう一度押すとキャンセルされます。

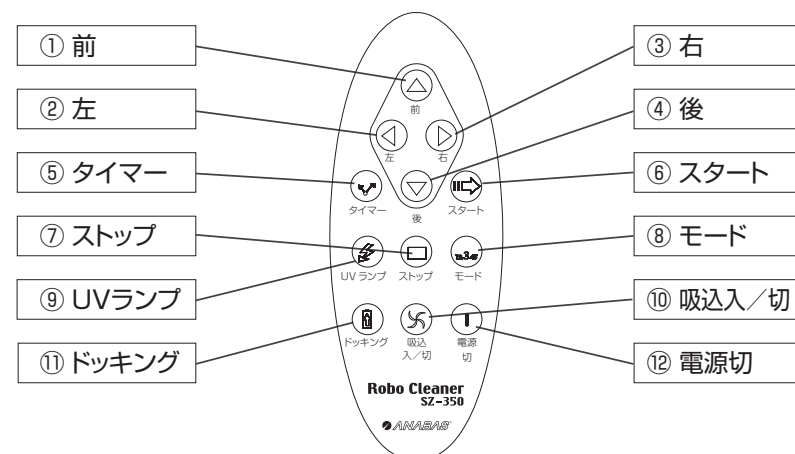
注　意
充電完了後に『自動スタートボタン』を押しても自動スタートしません。充電中又は、充電前に 『自動スタート』設定をして下さい。

リモコンの機能

1 コイン形電池（CR2032）はリモコンに装着されていますので、リモコンの裏側にある透明シートを外して下さい。
（付属のコイン形電池は動作確認用です。市販のコイン形電池を文字面が見えるように取り付けてご使用下さい。）

2 リモコンを本体の赤外線受光部に向けて操作して下さい。

> **注　意**
>
> リモコンは、本体が充電ステーションに接続されている状態では操作できません。
> 掃除中又は、充電ステーションから一旦接続を外し、本体の電源を入れて操作して下さい。

3 各ボタンの機能

①前　　本体は前進し、障害物にあたると停止します。
②左　　押し続けると左回転を続けます。
③右　　押し続けると右回転を続けます。
④後　　押し続けると後退します。
（注意:後方にスペースが無い場合は、後退させないで下さい。落下、衝突のおそれがあります。）
⑤タイマー　　押す回数によって掃除時間を変更できます。

押す回数（回）	1	2	3	4	5	6	7	8
表　示（分）	10	20	30	40	50	60	70	80

⑥スタート　　掃除を開始します。
⑦ストップ　　本体を停止させます。

⑧モード

押す回数	表　示	動　作
1	F1	『スパイラル1』の動作をし、障害物に当ると停止。
2	F2	『ランダム』に動作。
3	F3	『壁沿い』に動作。
4	F4	『ジグザグ』に動作。
5	F5	『スパイラル2』の動作。
6	FA	5種類の動作を繰り返す。

モード切替は動作中に行うことが出来ますが、通常はオートモードで動作しますので、モード切替の必要はありません。

⑨UVランプ　　UV除菌ランプの入／切の切替ができます。

> **注　意**
>
> 掃除中に点灯したUVランプは直視しないで下さい。
> ⑦ストップ、⑧モード、⑨UVランプは動作中のみ点灯可能です。

⑩吸込 入／切　　吸引動作とブラシ動作が停止します。もう一度押すと、吸引動作とブラシ動作が入りになります。
⑪ドッキング　　充電ステーションに戻り、充電を開始します。
⑫電源切　　本体の電源を切ります。

充電池の装着･取外し方

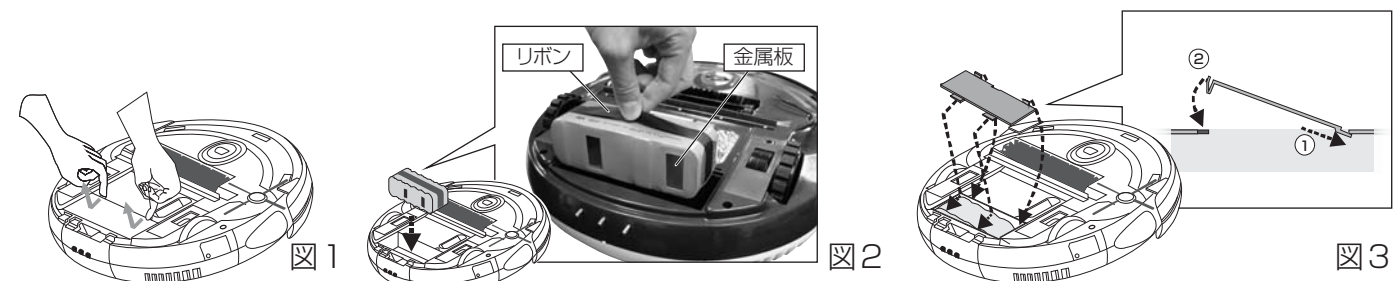
※消耗部品

充電池の装着･取外しは、必ず電源が切れている事を確認して下さい。

1 本体を裏返しにして、充電池フタを外します。（図1）

2 充電池のリボンを持ち、充電池の端子（金属部分）と本体の端子（金属部分）が合うように入れます。（図2）

3 充電池を装着し充電池フタを閉めてください。この際、充電池フタの爪がカチッと固定されたかを確認して下さい。
取り外す場合は、逆の手順で行って下さい。（図3）

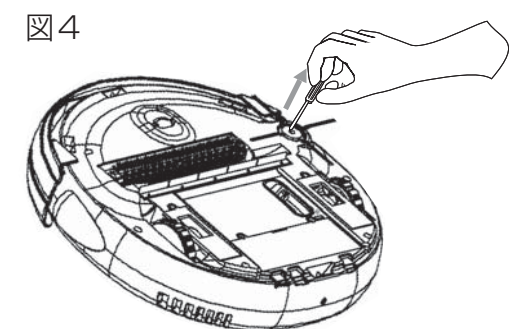
図1　図2　図3

サイドブラシの取付け･取外し方

※消耗部品

1 サイドブラシは工場出荷時、本体底面に取付けてあります。

2 取外す場合は、図のようにドライバー（＋）でネジを反時計方向に回し、サイドブラシを取外します。（図4）

3 取付ける場合は、ドライバー（＋）でネジを時計方向に回し、サイドブラシを取付けます。

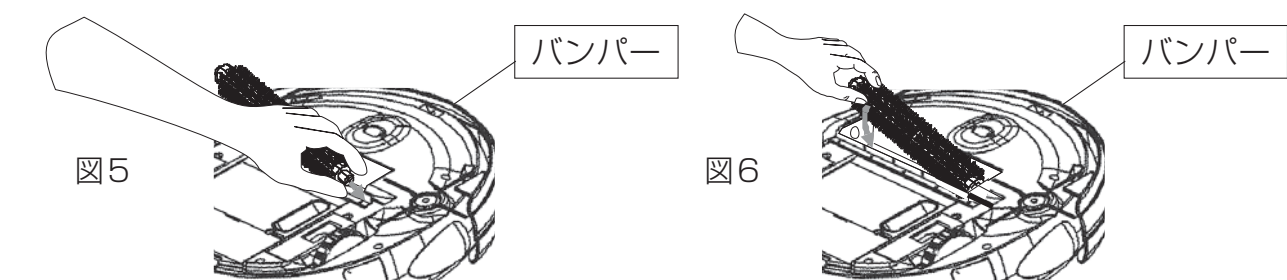
図4

パワーブラシの取付け･取外し方

※消耗部品

1 パワーブラシは工場出荷時、本体底面に取付けてあります。

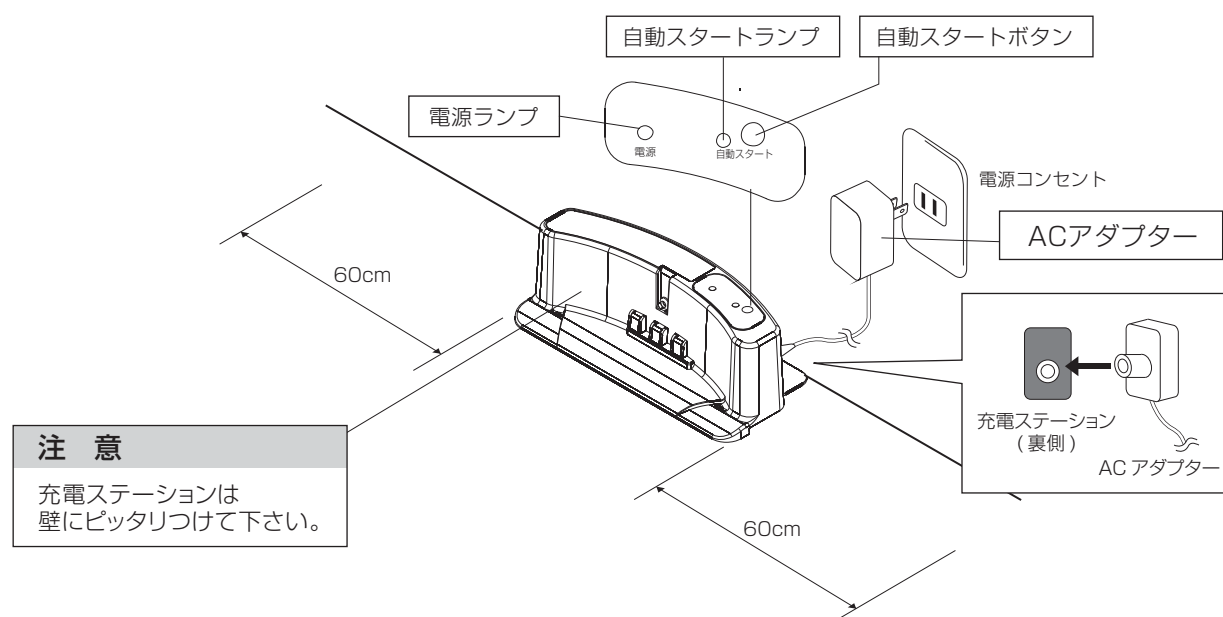
2 取外す場合は、図のように置き、パワーブラシの左端を指で持ち、右側へ押して下さい。そのまま左端を上に持ち上げれば取りはずしができます。（図5･6）

3 取付ける場合は、ブラシの右端を本体の取付穴の溝に合わせて入れ、右側に押しながら左端を取付穴に入れます。（図5･6）

図5　図6

充電ステーションの取付けと使い方

お使いはじめや長期間ご使用にならなかった場合は、充電が必要です。（約3.5時間）

■取付け方法

1. 充電ステーションの黒い底板を壁にピッタリつくように置いて下さい。
   取付け位置は充電ステーションの左右がそれぞれ60cm以上空いていることが必要です。
2. 充電ステーションにACアダプターを接続して下さい。（カチッと音がするまでしっかりと接続して下さい。）
3. ACアダプターのプラグを電源コンセントに差し込んで下さい。
4. 電源ランプが青色の点灯となり充電の準備が完了します。
5. 『自動スタート』ボタンを押すと、緑色ランプが点灯し、充電完了後、自動的に掃除を開始します。
   （自動スタートの作業時間は、80『約80分の掃除』に設定されています。）

■動作テスト

1. 本体操作パネルの『電源』ボタンを押して、電源を入れて下さい。
2. 『スタート/ストップ』ボタンを押して掃除を開始して下さい。
3. リモコンの『ドッキング』ボタンを押し、本体が充電ステーションを自動的に検知し、戻るか確認 して下さい。
4. 本体が充電ステーションに戻らない場合は、充電ステーションの取付け方法が適切かどうか確認して下さい。

■直接充電方法について

●掃除が終了すると、本体は充電の為に充電ステーションの位置を探します。本体が、充電ステーションに戻る前に電池切れを起こした場合は、本体にACアダプターを直接(本体表側の直接充電用ソケット)接続して充電して下さい。

■ご注意

●短時間の作業の場合充電ステーションに戻っても充電開始（電池マークの点滅）はしますが、すぐに充電完了（電池マークの点灯）する場合がありますが、故障ではありません。

●充電中にACアダプターを電源コンセントからはずした場合、および停電の場合は、自動スタートの設定が解除されますので、再度設定して下さい。

操作の仕方

■本機をお使いの前に

●本機は段差検知センサーにより、階段や玄関等からの落下を防止する仕様になっておりますが、落下しないことを保証するものではありません。（落下による損傷などについては補償いたしかねます）
段差検知センサーに付着するゴミ、照明器具等からの光、他の機器からのノイズなどの影響を受けて段差検知センサーが正常に作動しないことがあります。段差が大きい場所でご使用になる場合は、障害物を置くなど物理的に落下しないようにすることをお勧めいたします。

●衣類、紙、ビニール袋、ひも、ペットのトイレ、食器類、おもちゃ及び小物等は移動して下さい電気コードや接続コード、延長コードは絡まないようにまとめて下さい。カーテンや床までたれているようなテーブルカバーは、巻き上げて下さい。

●次の物は吸わせないで下さい。

1)ビン、ガラス、刃物等の鋭利な物　2)水などの液体や湿った塵
3)ペット用の砂、小石、薬剤やパウダー状の粉末物等目詰まりする物

●乳幼児や小さなお子さまがいる状況では、本機をお子さまに近づけないで下さい。

●ペットは柵等に入れ、本機に近づけないで下さい。けがをするおそれがあります。

●部屋の隅等は、お掃除が出来ない場合があります。

■ご注意　以下の場所での使用はしないで下さい。敷物や床面、物品を傷めたり本機が故障するおそれがあります。

●毛足の長いカーペットのある場所
●デリケートなカーペット
●毛皮、ムートン等のある場所
●柔らかい材質の床面
●濃い色のフローリング床面、光沢のある床面
●風呂場、洗濯機部屋またはぬれた床
●タイル張りの床、大理石等の石材の床
●新築間もない床面と壁面
●光沢のある家具、屏風、高価な置物、陶器、ガラス細工などがある場所
●屋外･テーブル上、棚
●コンクリートの床面、石畳、アスファルトの床面
●暖房機の周辺
●倉庫、工場･通風口、天井裏
●階段･屋根裏または地下
●軽い振動で倒れたり壊れたりしやすいものなどがある場所

掃除の始め方

1 本体の集塵ケース内をきれいにして下さい。

2 本体裏側の段差検知センサー（3カ所）にゴミなどが付着していないことを確認して下さい。
付着している場合は、取り除いて下さい。

3 本体の操作パネルにある電源ボタンを押して下さい。

4 掃除時間は80分に設定してあります。変更する場合は8ページを参照して下さい。

5 掃除時間設定後、『スタート／ストップ』ボタンを押すと自動的に掃除を開始します。
掃除終了後は、本体が自動的に充電ステーションに戻り充電を開始します。

■掃除の中断

1. 掃除を直ちに止めたい場合、操作パネルの『スタート／ストップ』ボタンを押して切にするか、リモコンの『ストップ』ボタンを押して下さい。本体を床から手で持ち上げても、約3秒後に本体の動作が停止します。
2. 再度掃除を続けたい場合、本体を床に置いて『スタート／ストップ』ボタンを押すか、リモコンの『スタート』ボタンを押して下さい。

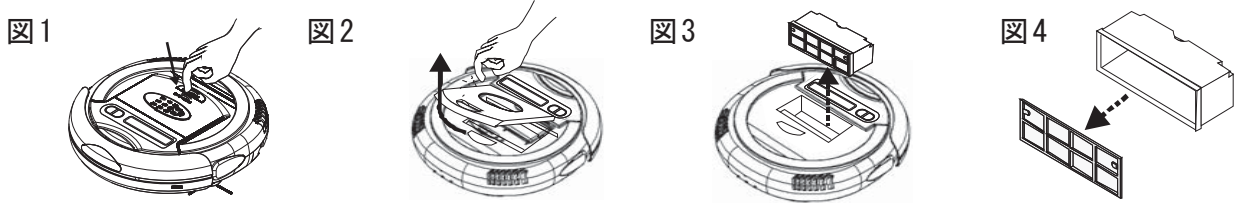
お手入れ

■お手入れ方法

毎回ご使用の前に集塵ケースと集塵フィルターに残っているゴミを取り除いて下さい。
ごみの吸込み口やサイドブラシ、パワーブラシはゴミや髪の毛が付着したり、巻き付いていないか確認して下さい。

1 図1のように、カバー取外しボタンを押し、図2のようにカバーを外して下さい。

2 図3、4のように、集塵ケースを取出し、集塵フィルターをはずして下さい。

図1 図2 図3 図4

3 図5のように集塵ケース内のゴミを取除いて下さい。

4 汚れがひどい場合は、図6のように、水または、中性洗剤で集塵ケースを洗って下さい。

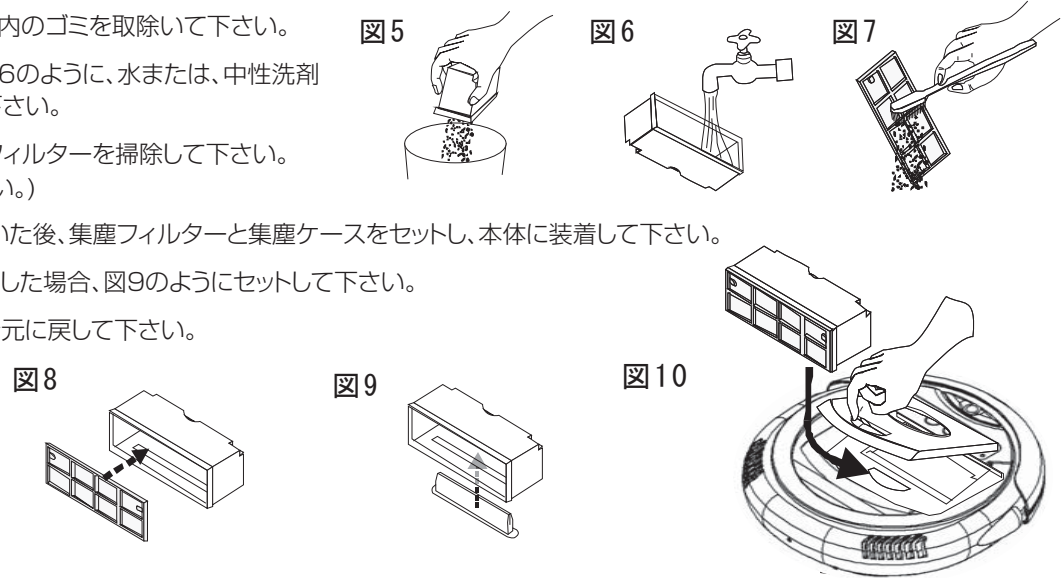
5 図7のように、ブラシでフィルターを掃除して下さい。(水洗いはしないで下さい。)

図5 図6 図7

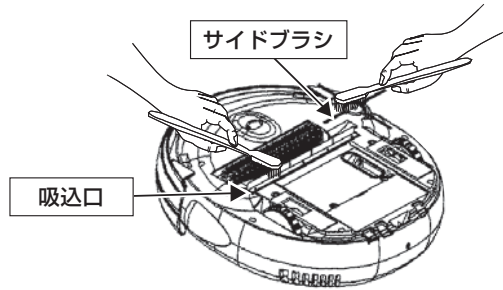
6 図8のように、完全に乾いた後、集塵フィルターと集塵ケースをセットし、本体に装着して下さい。

吸込口ゴムパッキンを外した場合、図9のようにセットして下さい。

7 図10のように、カバーを元に戻して下さい。

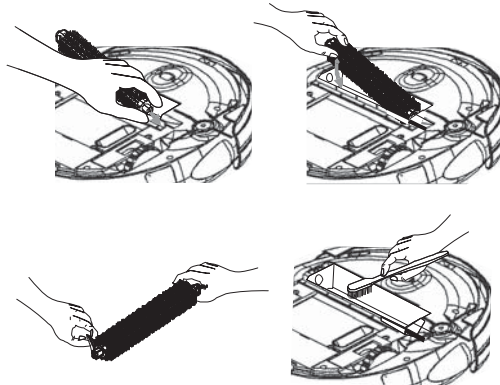
図8 図9 図10

■吸込口・サイドブラシの掃除

本体内の空気の流れを妨げるものはないかを確認し、吸込口やその内側にゴミが付着している場合は、本体の電源を[切] にし、吸込口やその内側を掃除して下さい。

又、サイドブラシにゴミや髪の毛が巻き付いている場合は、ブラシなどで取り除いて下さい。

■パワーブラシの掃除

1 本体電源が[切]の状態であることを確認し、平らな所で本体底部を上にして置いて下さい。

2 髪の毛やその他のゴミが付着している場合は、ブラシなどで取り除いてください。

(パワーブラシ取外しは、9ページ『パワーブラシの取付け・取外し』を参照して下さい。)

故障かなと思ったら

このようなときは	考えられる原因	ご確認ください
電源が入らない	1.充電池の向きが逆になっている	1.正しい向きで取付ける
警告ランプが点灯する	1.本体の充電池切れ 2.センサーが異常を感知している 3.太陽光線などの強い光が本体に当たっている 4.電子レンジ、テレビ、ラジオなどが近くにある	1.充電をする 2.異物などを取り除き充電池を再度取付ける警告ランプが消えない場合は弊社まで問合せて下さい 3.光をさえぎって使用する 4.機器から遠ざけて使用する
充電ができない、電源／充電中ランプが点灯しない	1.充電池の取付けが不完全、または取付けられていない 2.ACアダプターが正しく接続されていない 3.充電ステーションが正しく取付けられていない 4.充電池の温度が高い	1.充電池を正しく取付ける 2.ACアダプターを正しく接続する 3.本体と充電ステーションの接触位置を確　認し、取付け位置の調整をする 4.充電池を冷ましてから使用する
リモコンで動作しない	1.リモコンの透明シートを外していない 2.リモコンの電池切れ、未装着、装着が不完全 3.蛍光灯などの影響を受けている	1.リモコンの透明シートを外す 2.新しい電池と交換する(電池の文字面が見えるように取り付ける) 3.蛍光灯などを消してみる
本体が充電ステーションに戻らない	1.充電ステーションが壁に正しく取付けられていない 2.障害物が本体と充電ステーションの間ある 3.本体の充電池切れ 4.本体車輪に何か付着している	1.充電ステーションを正しく壁に取り付ける 2.障害物を取り除く 3.充電をする 4.車輪に付着している異物を取り除く
充電ステーションで充電完了後も自動スタートしない	1.充電ステーションの「自動スタート」機能がセットされていない 2.充電池の温度が高い	1.「自動スタート」機能をセットする 2.充電池を冷ましてから使用する
短時間(数分)で充電が完了し、掃除時間も設定時間より短い	1.充電池の放電(掃除時間)が十分に行われていない 2.充電池の劣化	1.十分に放電し充電する 掃除を連続して4～5回繰り返し(放電)、本体が自動的に充電ステーションに戻り充電をする 2.充電池を交換する
パワーブラシ、サイドブラシが、うまく動作しない	1.ブラシが絡んで変形している	1.パワーブラシ、サイドブラシを整える、または交換する
後進しかしない	1.段差検知センサーにゴミが付いている	1.段差検知センサーを掃除する、又は修理依頼をする
回転動作を続ける	1.車輪にゴミが付いている 2.片輪が動いていない	1.車輪を掃除する 2.修理依頼をする

充電池を長くご使用いただく為に

1. 充電池は消耗部品です。定期的に交換することをお勧めいたします。
(充電池は消耗部品の為、保証対象外となります。)
2. 次の場合は、充電池の寿命が短くなったり、故障の原因となりますのでご注意下さい。
・落下等の強い衝撃を与える。
・充電池を本体に入れたまま長期間放置する。
・直射日光の当たる場所、ストーブ・コンロ・コタツ・保温カーペット等の高温の場所に本体又は充電池を放置する。
3. 長期間(1カ月以上)使用しない場合は、以下の点をご留意下さい。
1)充分に充電する。
2)充電池を本体から取外し、冷暗所で保管する。
3) 再び使用するときは、充電池を本体に取付け、充電して下さい。

仕　様

充電池	ニッケル水素Ni-MH 14.4V 2500mAh
充電時間	約3.5時間（お掃除時間とお掃除前の充電池の状態による）
AC アダプター定格	入力:AC100V 50/60Hz　出力:DC22V 1000mA
稼動時間	約80分、70分、60分、50分、40分、30分、20分、10分　8段階切替式
稼動面積	約50畳（約83m²）
製品寸法	幅345mm 奥行き360mm 高さ85mm
製品重量	約2.95Kg（本体、充電池）

保証とアフターサービス

保証書

●保証書は、本書に添付されています。

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入内容をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

補修用性能部品の保有期間

●本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。

●補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。

●消耗部品のご注文などについては販売店又は弊社にご相談ください。

部品について

●修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは・・・・・・・・・ 持込修理

「故障かなと思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店又は弊社にご連絡ください。

●本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店又は弊社で修理させていただきます。

なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店又は弊社にご相談ください。

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

消耗品のご案内

■交換時期は場合によって異なります
■送料・代引手数料は別途申し受けます

部品名	価格(税込)	交換時期の目安
充電池	8,400円	約1年(稼働時間が著しく短くなったとき)
サイドブラシ	525円	ブラシが摩耗したとき
パワーブラシ	1,050円	ブラシが摩耗したとき
集塵フィルター	420円	3〜4ヶ月(吸い込む力が弱くなったとき)

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ		
	このような症状はありませんか	●ACアダプターのコードが傷んでいる ●煙が出る ●変な臭いがする ●その他の異常や故障がある	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

MEMO